



2020年5月13日

各 位

会社名 株式会社MS&C o n s u l t i n g
代表者名 代表取締役社長 並木 昭憲
(コード番号：6555 東証第一部)
問合せ先 取締役経営管理本部長 日野 輝久
(E-mail ir@msandc.co.jp)

自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ

(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)

当社は、2020年5月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 自己株式の取得の概要

当社は、中期経営計画（2020年2月期 - 2024年2月期）において、事業の成長と合わせて積極的な株主還元策を実施していく旨と、その指標としてROE目標を掲げております。また株主還元の基本方針として、本中計期間中の累計総還元性向100%（日本基準・単体）を目指し、配当と合わせて自己株式の取得を進めることとしております。本方針に沿って、株主還元の充実と資本効率の向上を図るため、定款の定めに基づき50千株並びに50百万円を上限として、自己株式の取得を行います。

本自己株式の取得により、2020年2月期の一株当たり配当18.5円と合わせた総還元性向（日本基準・単体）は148%となる見込みです。

なお、本自己株式取得の原資は自己資金とし、引き続きコミットメントライン契約により500百万円の借入枠を確保しております。2020年2月末時点のネット負債資本倍率は-0.1、本自己株式取得資金並びに配当金・税金支払後の想定ネット負債資本倍率は±0となり、基準である-0.3～0.3の範囲となる見込みです。また、取得した自己株式の処分につきましては、消却の他、譲渡制限付株式の当社役社員に対する付与等も含め、今後検討してまいります。（役員への株式付与は、第8回定時株主総会第3号議案を原案通り決議いただくことが前提となります。）

2. 自己株式の取得を行う理由

本日開示の2021年2月期連結業績予想に記載の通り、非常に厳しい業績予想の中ではございますが、当社の社会的責任を果たすべく、経営理念に基づき、当社従業員の雇用の維持、当社顧客に寄り添い各社の事情に柔軟に対応したご支援の実施、ならびにモニター調査員に対する適切な範囲での調査機会の提供に努めております。合わせて、株主の皆様にも必要な消費活動を継続していただく一助となるよう、また配当方針である「株主の皆様に対する安定的かつ継続的な利益還元」も踏まえ、2021年2月期の1株当たり配当を据え置き18.5円とし、その半額の9.25円を中間配当とする

方針としております。

また、TOPIXが2019年12月末から2020年4月末にかけて85%の水準に下落する中、当社株式の株価につきましても、同期間において59%の水準まで下落し、上場来安値を付けております。このような環境下、積極的な自己株式の取得が株主価値の向上に寄与するものと考え、直近の経営の安定性ならびに本中計期間中の株主還元継続性を考慮の上、総還元性向100%を超える水準まで自己株式の取得を行うことを決議したものです。

3. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象の株式の種類	当社普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	50,000 株 (上限) (発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合1.1%)
(3) 株式の取得価額の総額	50,000,000円 (上限)
(4) 取得期間	2020年5月18日～2021年2月28日
(5) その他	東京証券取引所における市場買付

(参考) 2020年2月末日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数 (自己株式を除く)	4,415,000 株
自己株式数	一株

以 上